

平成30年度 敦賀市立中郷小学校 スクールプラン

[学校教育目標]

心ゆたかで たくましい子の育成

グローバル化・AI化などの流れの中で

高齢化・人口減等 地域の課題が見えてくる中で

社会の変化に対応する力

社会の中で自らの能力を発揮する力

[めざす児童像]

人との関わりの中で、自らを高めようとする子

地域コミュニティを支える人材の育成

地域の未来を創造する人材の育成

[重点事項] 敦賀市「知・徳・体」充実プラン+α

知〈勉強して考える力〉

- ① 学習意欲の向上
- ② 活用力を育てる協働的な学び
- ③ 次につながる深い学び

徳〈内面を豊かにする力〉

- ① 自他の生命や人権を尊重し、相手を思いやる心の育成
- ② きまりを守り、安心して通える学校
- ③ より高い価値を求める姿勢の育成

体〈たくましく生きる力〉

- ① 健康的な生活習慣の定着
- ② 運動の習慣化と体力の向上
- ③ 危険回避能力の向上

創〈地域とともに歩む学校〉

- ① 保護者や地域に信頼される学校づくり
- ② ふるさとを愛し、ふるさとの未来に希望を持つ子どもの育成
- ③ 地域コミュニティの核としての学校に

[具体的内容]

① 学ぶ意欲の向上

- ・一人一人の可能性を潰さない教師のみとり
- ・できないことを子どものせいにならない、教師の自己研鑽
- ・子どもたちの意欲を高める見通しの持てる目標の提示

② 学び方のトレーニング

- ・活用力の育成を基本とした授業構造の日常化
- ・学びの過程が見えるノートづくり
- ・分かったことを他に伝えることで確かな理解を生む説明力の育成

③ 学んだことを次につなげる確実な定着

- ・小中一貫カリキュラムを軸とした学びのつながりを意識した授業
- ・読書による知識の獲得と定着

④ 外国語科・外国語活動の授業形態確立

- ・先行実施される外国語科・外国語活動についての実践を計画的に行い、担任による楽しく効果的な授業形態の確立を目指す

① 人との関わり・つながりを大切にした温かい集団づくり

- ・子ども同士の葛藤（学級会活動）を重視した学級づくり（心の居場所づくり・絆づくり）
- ・目標を明確にした児童会活動の活性化
- ・高学年の思いやりとリーダーシップを培う縦割り活動の充実

② 価値判断能力を高める考える道徳

- ・自己の価値基準の確認と多様な価値との葛藤を重視した道徳教育の確立
- ・より高い価値に気づくための外部人材との交流

③ 人権意識を高める法教育の充実

- ・きまりの意義の理解
- ・みんなで考え、合意を目指す児童会活動や学級活動の推進

④ 先人に学び、将来の夢や目標を語れる子どもたちに

- ・国語科、社会科、道徳、総合的な学習の時間等や読書を通して、先人の生き方に学ぶ

① 家庭と連携した健康的な生活習慣づくり

- ・「早寝早起きしっかり朝食」の励行
- ・食育の充実
- ・安全なネットの利用と情報モラルの向上（e-ネットルールの徹底）
- ・科学的なデータを元にした啓発活動

② 基礎体力と運動能力の向上

- ・朝運動（マラソン・縄跳び）の推進
- ・体を動かす楽しさを味わわせる体育授業の充実
- ・目標を持って取り組む体育的行事の充実
- ・昼休み等を利用した外遊びの奨励

③ 安全意識と危険回避能力の育成

- ・「自らの命を守るため主体的に行動する能力」（危険回避能力）を育成する防災教育の推進
- ・交通安全指導の強化（定期的な登下校指導・地区集会、見守り隊との連携、交通安全教室）
- ・施設・設備の安全確保
- ・学校事故の防止と啓発

① 信頼される学校づくりの推進

- ・積極的な情報発信（学校HP、おたより）
- ・保護者への積極的な働きかけ（良いとこ報告）
- ・保護者・地域のニーズへの迅速・的確な対応

② 地域と進める体験活動の充実

- ・総合的な学習の時間を核とした、地域を学び、地域の未来に提案・参画する活動の推進
- ・地域のよさを実感できる体験活動
- ・地域のよさを子どもたちが発信することで、地域や学校を誇りに思えるようにする

③ 外部人材の積極的活用

- ・地域人材から学ぶことで、児童の地域の人からもっと地域についてを知りたい、学びたいという気持ちを高める

④ 家庭・地域・学校協議会の積極的活用

- ・学校と地域をつなぐコミュニティの核としての家庭・地域・学校協議会の活用
- ・家庭・地域・学校それぞれの願いを反映した学校評価の推進と学校改善

[研究主題]

意欲的に考え、主体的に学ぶ子の育成 ～ 活用力の向上をめざした算数の授業づくり ～

[達成目標]

授業で自分の考えを説明できる児童・・・85%
自分の考えをノートに表現できる児童・・・90%
外国語で簡単な会話ができる児童・・・75%

児童会で取り組んだ活動と成果が言える児童・・・80%
教科化に対応した道徳の授業を行える教師・・・100%
好きな先人の名前を言える児童(4～6年)・・・80%

早寝早起きしっかり朝食ができている児童・・・85%
e-ネットルールを守っている児童・・・90%
学校での事故数、昨年比・・・-5%

学校HPの更新・・・週1回以上
学校HPのアクセス数・・・月間2500回
地域に役立つことをしたいと思う児童・・・60%(6年)

[業務改善のための取組]

・学校行事の精選(行事の練習等に費やす時間前年比 -10%) ・ICT活用による事務の効率化(文書作成等に費やす時間前年比 -10%) ・出勤時刻の管理徹底(超過勤務時間の平均前年比 -10%)